

移築復元された上総地域最大級の古民家

きゅうあんざいけじゅうたく

旧安西家住宅



安西家は、旧草敷村の村役人（組頭）を務めた農家です。現在の家屋は昭和57年（1982）に草敷にあった安西家住宅を太田山公園内に移築復元したもので、江戸時代中期（18世紀）の建築と推定されています。建築当時は、居住部分と土間が各々別棟状となった分棟型の民家でした。その後、江戸時代末期に現在の直屋型に改築されています。構造は間口13間、奥行5間の寄棟造りの茅葺で、上総地方最大級の民家のひとつです。

博物館の開館時には、ボランティアガイドが住宅内をご案内しています。

市指定文化財：有形文化財（建造物）

登録年月日：昭和56年4月23日

所在地：木更津市太田2-16-2（木更津市郷土博物館金のすず）

所有者：木更津市

員数：1棟

公開・非公開の別：公開
